

# 市民の「いのち」を守る 生活支援ロボットを開発



しもかわべ たつじ  
下河部 龍治 さん

## 第9期生(平成28年度修了)

**商号** シャロン(株)  
**創業日** 平成29年5月15日  
**創業時の年齢** 61歳  
**所在地** 厚木市鳶尾  
**電話番号** 090-4208-0894  
**事業内容** 自動運転用AI、  
 高精度NAVIコントローラ及び  
 自動運転シニアカーの  
 プログラミング、開発、製造販売

さがみロボット産業特区に指定されているここ「あつぎ」で、自動運転のシニアカーを開発している下河部龍治さん。未来を支える自動運転の技術を生み出しています。

この開発プロジェクトは、平成29年度の神奈川県ロボット実用化促進補助金にも採択されました。

## 自動運転の シニアカーを開発

私は、目的地まで自動運転するシニアカーを開発しています。モバイルマッピングシステムにより取得した3次元の位置情報をもとに、準天頂衛星みちびき対応のGPSセンサーを使いシニアカーを制御することで、目的地までの自動運転を可能にします。これにより、高齢者の外出支援や高齢者ドライバーの事故防止などにつながることを期待されます。



## スクール修了後 わずか半年で起業

大手自動車部品メーカーを退職したことを機に、自分で起業したいと思っていた頃、広報であつぎ起業スクールのことを知り受講しました。シニアカーの開発費を得るため、県の補助金を受けようと思ったのですが、そのために会社を興す必要があり、スクール修了後半年余りで起業しました。

起業する際は、書類の作成方法など分からないこともありましたが、フォローアップ相談会を利用したり、申請書類を講師に見てもらうなど、スクール修了後のサポートにも助けられました。



## わずかな受講料で たくさんのメリット

あつぎ起業スクールを受講して良かったことはいろいろあります。例えば、あつぎ起業スクールを修了したことで国の制度を利用することができ、会社を設立する際の登記にかかる登録免許税が半額になりました。わずかな受講料にも関わらず、たくさんのメリットがありました。

また、起業に必要な手続きは、スクールで使用したテキストに網羅されており、チェックリストに沿って手続きするだけで、自分一人でも起業ができました。

## いつかは 介護ロボットを開発して 人の役に立ちたい

将来的には、介護ロボットを作りたいと考えています。介護ロボットが普及するための課題の一つに、企業が利用者に自分たちの技術を押し付けているだけで、利用者のニーズが反映されていないことが挙げられます。幸いにも身内が介護職に就いていますし、利用者のニーズを拾い上げて、より良い製品を開発したいと思っています。

## 起業を目指す方へ

同じ志を持つ起業家と出会えるのもあつぎ起業スクールの魅力です。そんな方と一緒に何か作れたら面白いと思っています。IT技術を持っている方がいれば一緒にロボットを作いませんか。

